



『協働通信』は、「那覇市協働によるまちづくり推進協議会 ～なはおせっかいワクワク隊～」の行う事業の一環として、毎月発行しています。

☆ **8月の協働大使地域ゆんたく会!(^^)!** ☆

ハイタイ！前年度からの継続事業である「協働大使地域ゆんたく会」は、概ね中学校区単位とした地域内で点在して活躍する協働大使が集い、お互いを知り、繋がるきっかけの場として実施しています。

8月も2校区で開催し、市内全17校区の内、あと3校区を残すところとなりました!(^^)!

今回は石田中学校区と神原中学校区。どちらも、地域の自治会長さんを始め、大使の皆さんが中心になって、会場設営や食事の準備等をしてくださいました。

★★★ **石田中学校区** ★★★

石田中学校区は、地域の自治会や公園ボランティア、民生委員の皆さんなど、また、繁多川公民館も連携して活発な地域活動が展開されている所の1つです。

今回の地域ゆんたく会も、皆さんのご希望により、繁多川公民館において開催しました。

8月27日（火）18時半から20名の皆さんが参加。地域の方の手作りのいなむどうちや、地元の板前さんが握るお寿司などを美味しくいただきながら、和気あいあいとしたゆんたく会となりました。初顔合わせの方はもちろん、改めての顔合わせも。皆さんからは、このような会を年に数回、開催していただければいいとお話もありました。お互いの情報交換といい交流の場となりました。



★★★ **神原中学校区** ★★★

8月30日（金）18時半から、那覇市役所真和志支所の地下会議室を借りて、神原中学校区地域ゆんたく会を開催しました。金城秀子さんお手製のオードブルやそうめんチャンプルーに舌鼓を打ちながら、少人数なりに、ゆっくりとしたテンポで、皆さんの活動の紹介や地域のこと、PTA活動を振り返ったりと、いろいろな



話題でゆんたくできました。次回は、もっと多くの大使の皆さん、地域の皆さんを巻き込んで開催し、この輪を広げていきたいとのこと。



福島県いわき市復興支援

那覇市協働大使「シーサープロジェクト」

福島県いわき市復興支援として「心の復興」と「交流」を図るため、当協議会では、那覇市協働大使による「シーサープロジェクト」という事業を立ち上げました。

主な内容は、壺屋の陶工の一人、新垣光雄さんが制作した 160cm のシーサーを復興のシンボルとし、「復興」を願う那覇市民の思いを込めて、いわき市に贈ります。そこで、贈呈に必要な資金を募る募金活動を行い、11 月には、いわき市において、シーサーの寄贈セレモニー並びに市民同士の交流を含めた「復興応援ツアー」を予定しています。

この事業が福島県いわき市の復興支援を目的とするものであると同時に、私たち協働大使が心をつにし、協働によって一つの事業を成し遂げることで、お互いの繋がり、絆をより深めることを願っています。

事業の詳細については、別紙の趣意書（裏面チラシ）をご覧くださいまして、どうか、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、なかなか行く機会のない被災地を協働大使の皆さんで訪れ、少しでも支援に繋がっていきたいと思います。皆で一緒に出かけませんか！

尚、10月9日（水）から那覇市役所 1 階ロビーにて、寄贈する協働大使「ていだシーサー」を展示いたします。近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りください。

※ 先月、シーサーの名前を募集したところ、60 名余の皆さんがご応募くださいました。大変ありがとうございました。実行委員会で選考の結果『ていだシーサー』に決定いたしましたので、ご報告いたします。



命名 ていだシーサー

協働大使大ゆんたく会の延期について！

10月5日（土）に予定していた「協働大使大ゆんたく会」は、残念ながら、台風 23 号の影響により延期となってしまいました。今回は 120 名余の方の参加が見込まれ、準備万端、とても楽しみにしていたところです。協働大使の皆さんの交流の場として、初の試みの「ゆんたくの旅」でしたが、きっと、多くの方と語り合える場となったでしょう。

次回の開催は、決まり次第、ご案内をいたします。その際には、是非、たくさんの皆さんからのお申し込みをお待ちしています(^)/



BLOG <http://kyoudou78.ti-da.net/> facebook <http://www.facebook.com/kyoudoutaisi78> 見てね~(^)/